

早島町 議会だより

令和元年 第64号
6月1日



田植シーズンスタート 僕もしつかり手伝うぞ

Contents

| | |
|--------------------|---------|
| 保育料無償化を否決 | 2 P |
| 増え続ける職員の超過勤務 | 4 P |
| 意見交換会を開催 | 8～11 P |
| ここが聞きたい！一般質問 | 12～19 P |
| 町民アンケートを実施 | 21～22 P |

3歳児の保育料無償化を否決

平成31年3月定例議会は3月4日から19日までの15日間の会期で開催されました。

平成31年度の当初予算、条例改正、各補正予算など24議案が上程され、早島町特定教育保育施設及び特定地域型保育事業等の利用者負担額に関する条例の一部を改正する条例は、賛成少数で否決され、ほか23議案は全会一致で原案のとおり可決しました。

一般会計補正予算

平成30年度既定の歳入歳出予算の総額から139万5千円を減額。

減額の主なもの

公有財産購入費500万5千円。理由は尾越池改修を考えていたが不要となったため。

特別会計補正予算

平成30年度早島町国民健康保険特別会計補正予算(第3号) 5310万9千円を減額し総額を15億7202万6千円

平成30年度早島町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号) 1612万6千円を追加し総額を1億8334万4千円

平成30年度早島町公共下水道事業特別会計補正予算(第5号) 18万2千円を追加し5億4689万円

条例の改正等

- ・督促手数料廃止に伴う関係条例の整理に関する条例の制定
- ・職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部改正
- ・早島町消防団条例の一部改正
- ・早島町地域包括支援センターの職員等に関する基準を定める条例の一部改正
- ・早島町民総合会館の設置及び管理に関する条例の一部改正
- ・早島町民コート条例の一部改正

人事案件

- ・人権擁護委員候補者の推薦(尾崎照美氏)
- ・固定資産評価審査委員の選任(廣畑寛治氏)

その他の議案

- ・債権の放棄について
- ・早島町道路線の認定について
- ・早島町道路線の変更について
- ・大川樋門設置工事の変更契約について

討論

議案第5号

早島町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業等の利用者負担額に関する条例の一部改正

賛成 根木 一 議員：既に幼児教育、4歳から5歳児の無償化となり、今年度の4月からは切れ目なく今度は3歳児だと親御さんたちの期待は大きい。無償化により入園希望者がふえ、待機児童が深刻になるとの指摘もあるが、二者択一ではなく、無償化と待機児童解消のどちらも最優先である。

反対

真鍋和崇 議員：保育料無償化は反対ではない。現状、希望者全員が保育園に入れない状況にある。無償化なら保育園を希望しようという潜在的な需要が増すことを想定していない。4歳、5歳児の実施の際にも経常歳入減に對する財源について明確な答弁がない。そして保幼小中連絡協議会との意見交換会の中で、保育園の待機児童の問題が解決してからとの要望をいただいている。

3月定例会 採決状況

○賛成 ×反対 議長(舩越健一)は採決に加わらない。

| 議案 | 平岡 守 | 古田 敬司 | 佐藤 智広 | 真鍋 和崇 | 細田 貴道 | 佐藤 辰美 | 林 郁夫 | 根木 一 | 佐藤 博文 | 議決結果 (賛成：反対) |
|--|------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------|-------|-----------------|
| 議案第5号 早島町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業等の利用者負担額に関する条例の一部を改正する条例について | × | × | × | × | × | × | × | ○ | × | 否決 (1:8) |

他、議案は全会一致で可決。

平成31年度予算総額84億5112万円

一般会計予算 附帯決議を可決

早島町平成31年度当初予算について3日間にわたり、活発な議論が行われました。早島町議会は予算を可決するにあたり、附帯決議※1を全会一致で採択し、執行にあたっては3項目について留意することを求めました。

☑ 早島駅を住民が安心して利用できる施設に



■早島駅周辺基本計画策定事業（委託料496万8千円）
早島駅のバリアフリー化とともに、子育て支援など複合型拠点機能の導入を検討

駅の整備は住民要求も強く、他の公共施設建設計画よりも優先されるべきと考えます。複合的公共施設として早島駅舎を整備するという方針については、議会として歓迎するものです。

しかしながら、今後の資金及び事業計画について十分な検討を行うとともに、基本計画の実施にあたっては詳細について議会と協議の上、合意を得ることを求めました。

☑ 寄贈蔵再生事業、必要性の精査を

■小浜地内蔵再生事業（委託料100万円）
寄贈された蔵の再生事業を計画するための委託料

事業の必要性の有無を含め、当該地・及び当該建築物をどのような目的・用途で活用を行うのか事業を精査し、議会に回り合意を得たのちに執行することを求めました。



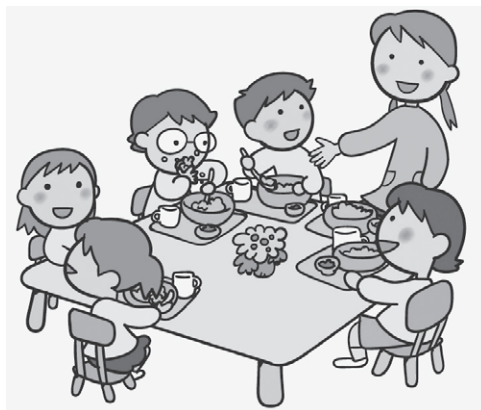
☑ 幼稚園給食は支援員の配置や試行の実施を

■幼稚園給食の業務委託料（業務委託料483万8千円）

保護者に対する十分な説明を行い、支援員の配置やアレルギー対応等、給食の実施を行う前に幼児の安全が担保されるように試行を実施する必要があると考えます。

その結果を議会に報告し、合意を得たのちに執行することを求めました。

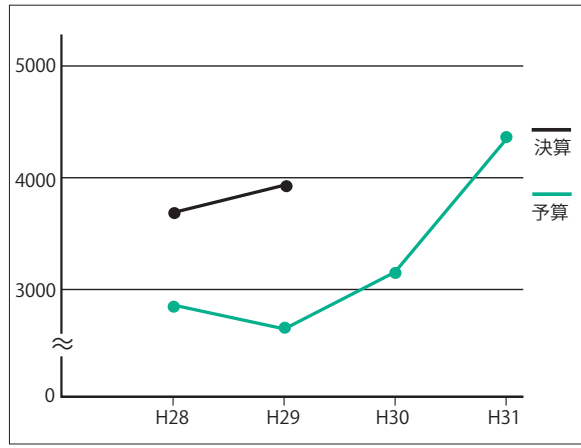
また、現在は業者による給食の搬入を計画されていますが、将来的には自園等での給食調理を目指すことを求めました。



※1 附帯決議とは？
国会や地方議会において、議決された法案・予算案に関して付される、施行についての意見や希望などを表明する決議です。法的な拘束力を有するものではないが、議会と町長等の信頼関係において、町長等はこれを尊重することを議会として求めるもの。

一般会計予算に関する審議

■増える職員の超過勤務予算



人員配置の見直しが必要か

◆職員員の超過勤務予算が前年度より約1250万円増の約4400万円となった。

— 主な質疑 —

Q…昨年度より超過勤務手当の予算が増額されている。超過勤務を減らすという目標が反映されていない。長時間勤務を野放しにしているのではないか。

A…前年度実績により反映。必要なのは必要。管理をしながらやっていきたい。

Q…職員の超過勤務について全体としての統括ができていないか。

A…職員の超過勤務については各課の課長に任せている。

Q…町全体で慢性的な超過勤務の把握と改善が必要だ。

A…タイムマネジメントにより組織の見直しを実施の最中だ。

要望 職員が働きやすい環境を作るため、改善のための目標値を明確に定め、新たな人員配置を含め組織の再編について検討を求める。

要望 町民に適切な説明が必要だ。

Q…これまで議会答弁では『概ね駐車場用地は充足』との答弁だったが。

A…都市計画道路予定地付近であるとともに多目的な利用が可能になるため。

■土地購入は丁寧な説明を

◆ゆるびの舎等駐車場用地購入費5883万3千円

役場南側の農地を購入するもの。

— 主な質疑 —

Q…これまで議会答弁では『概ね駐車場用地は充足』との答弁だったが。

A…都市計画道路予定地付近であるとともに多目的な利用が可能になるため。

要望 町民に適切な説明が必要だ。

土曜開所の課題は



■留守家庭児童会

◆留守家庭児童会の非常勤職員の報酬2772万3千円

土曜日開所を予定しての増額。

議会の一般質問で「実施する」と答弁し、実施される予定の事業。

— 主な質疑 —

Q…4月から実施の予定だったのではないか。

A…支援員を募集しても応募が無い状態。4月実施は困難だ。

Q…募集方法は。

A…広報紙・ハローワーク等で募集し、派遣職員も依頼している

要望 議会での公式答弁で実施を明言したことであり、募集方法の改善や暫定的な人員配置等も行うこと。必ず4月までに実施をすることを求める。

要望 夏休み等の開所時間(8時30分)を早めることについても併せて早急な実現をさせたい。

■災害から暮らしまもる早島の防災予算は

◆大川樋門設置工事

前年度繰り越しの工事請負費8705万5560円

業務委託料(周辺家屋の工損調査)1000万円

中心部の内水氾濫を防ぎ、町内で降った雨と上流から流れ込む雨の分離を図る。

契約議決

議会最終日、大川樋門設置工事の工事請負契約にかかる工期変更

について、全会一致で可決した。

◆農振地域の水路整備

工作物整備事業費2000万円

雨水排水のため、水路の整備を行うもの。

— 主な質疑 —

Q…農業者にとっても重要な水路。距離は。総額の試算はしたのか。

A…距離は約80m。試算は行っていない。今後計画的に整備する。

■国保「高い」の声。負担軽減策は

特別会計・事業会計に関する審議

早島町の国民健康保険の概要

◆国保基金

約1億5000万円

今年度基金積立金

4400万円

◆国保加入者

1500世帯

2492人

| | 一人当りの 保険税(料) 調定額 (医療給付費分+後期高齢者支援金分) | 県内 順位 | 一人当たりの 平均医療費 | 県内 順位 | 一般会計からの 法定外繰入金 |
|-----|---|----------|-----------------|----------|-------------------|
| 早島町 | 95,707 | 1 | 475,054 | 2 | 0 |
| 岡山市 | 85,215 | 5 | 402,592 | 24 | 1,100,000,000 |
| 倉敷市 | 84,027 | 6 | 401,712 | 25 | 500,023,921 |
| 里庄町 | 78,035 | 15 | 405,167 | 22 | 0 |

※金額はすべて円単位 国民健康保険事業状況より

早島の健康づくりのとりくみ

◆100歳体操

町内19団体で実施

◆特定健診受診率約38%

(30年度見込み 29年度より1%

増)

◆レセプト点検と健診の受診勧奨

のために31年度から保健師を配置。

『法定外』繰り入れとは？

市町村の義務として行わなければならないもの(法定)とは別に、歳入不足の解消や安定した国保運営を目的に、政策的に行うもの。本町では平成25年以後は行っていない。

— 主な質疑 —

Q 国保税が高いという声が上がっている。一般会計からの繰入で引き下げが必要だ。

A 「繰り入れはしないように」というのが国の方針。会計の中でやっていきたい。

Q 基金が大幅に増えてきている。国保会計としても黒字だ。基金の一部を使えば引き下げはできる。低所得者対策として必要だ。

A 今後万が一の場合に備え、基金は必要だ。

■介護予防の取り組みの促進を

早島町の介護保険の概要

◆介護の認定を受けている人

要支援①85、②133、

要介護①140、②132

③93 ④80 ⑤58

(計726人) うち利用者55

2人

— 主な質疑 —

Q 他市町村と比較し、認定者数は多いのか。

A 認定者の割合は高い方だが利用されていない人も多い。

Q 介護保険料が高いという声も聞く。将来予測はどう考えるか。

A 県南の平均だと思ふ。たまり

■現地視察を実施しました

予算審査特別委員会終了後、今年度予算及び、3月補正予算等で審議された工事等が実施される場所について現地視察を実施しました。

視察場所

- ・小浜地内、寄贈をうけた蔵
- ・県道大砂線工事予定箇所
- ・かんだ保育園北側のり面
- ・大川樋門設置予定地
- ・役場裏、駐車場予定地



場事業やサロン活動が浸透すれば、ある程度抑制できると考える。

Q 高齢者のたまり場をもっと増やしていく必要がある。

A 各地区1カ所は増やしたい。要望 介護保険料は負担感が大きい。介護予防施策を積極的にすすめられたい。

深砂公園テニスコート全面改修され 新たに使用料改定

〔建設文教常任委員会〕

議案審議の主なもの

早島町民コート条例の一部を改正する条例について

Q：早島町では使用料を町民、町民外の区別はしないのか。

A：岡山、倉敷と相互利用しているため区別はしない。

Q：町民コートの今後、料金改定の考えは。

A：来年1年をかけて社会教育委員会等で協議をしていく。

平成30年度早島町一般会計補正予算（第6号）

繰越明許費について

Q：道路維持管理、道路新設改良事業はどこか。

A：道路維持費はかんだ保育園、北側の斜面の部分。

道路新設は金田・下野線の用地協力が日数を要したため。

Q：かんだ保育園北側の斜面工事の繰越の理由は何か。

A：設計委託に時間を要したため、梅雨までには工事を終わらせたい。

Q：公園施設維持管理事業の繰り越しは。

A：ふれあいの森公園のトイレ洋式化に伴い2回の入札不調、年度内に間に合わないため。

Q：農業用施設整備の事業の繰り越しは。

A：大川樋門の設置工事、久々原水路の改修工事。

Q：農地費の工事請負費、また土地購入費の減額は何か。

A：畑岡の水路改修の入札残、土地購入費は尾越池改修に係わる用地が不要となったため。

学校関係について

Q：中学校の部活指導員は今年いない部はどこか。

A：サッカー部、バレーボール部、バスケットボール部。

Q：できる見込みは。

A：募集しているところ。

全会一致で可決

建設文教常任委員会に付託された6議案については全会一致で可決すべきものと決した。

3歳児保育料無償化 反対4・賛成1で否決

〔総務厚生常任委員会〕

議案審議の主なもの

3歳児保育料無償化について

Q：国が本年10月から3歳児から5歳児まで無償化するのになぜ待てないのか。

A：子育て支援については、4・5歳と実施してきたので、切れ目ない政策が必要である。

討論

反対 待機児童対策や児童館・城山学級の充実が先である。費用840万円で保育士確保や施設整備を図れ。

賛成 女性が子どもを育てながら、働きやすい環境の支援体制である。子育て支援は、切れ目なく実施すべきである。

督促手数料廃止について

岡山市・倉敷市は昭和の時代に廃止され、金融機関で徹底ができず、平等の観点から廃止する。

職員の勤務時間について

超過勤務の制限が月45時間・年

間360時間以内となる。

Q：超過勤務時間の把握はしているのか。

A：課長会議で周知している。

消防団の報酬増額についての条例改正

Q：消防団員の報酬増額には意義はない。出勤手当についても増額を図れないのか。

A：難しい。

債権の放棄について

Q：緊急援助金貸付最高額と時効の期間は。

A：5万円で、時効は10年。

8議案を可決

総務厚生常任委員会に付託された9議案については、3歳児保育料無償化を除き全会一致で可決すべきものと決した。

子ども議員たちの鋭い提案や要望

第4回子ども議会が開催

平成31年2月2日（土）園児・児童・生徒26名が参加し、『早島町子ども議会』が開催されました。早島町の将来を担う子どもたちに、自分たちの住む町の町政に関心をもってもらうこと。

また、夢、希望を織り交ぜ、町政に対する要望や質問を発表し、子どもの意見を今後の町政運営に反映させることを目的としています。



第一部では、子どもたちが『議員』として登壇。町長や町の幹部職員に対して、提案や要望がなされました。

園児からは、駅が使いやすいよう、エレベーターや屋根をつけて欲しい。花や季節感のある駅前広場をつくってほしいなど、早島駅前整備に関する要望意見。

小学生からは、コミュニティバスを使った早島の名所を周るツアーや不老の道リレーマラソン、戦国武将『竹井将監』の顕彰をはじめとした、観光振興策の提案。

中学生からは、自分たちが商品開発まで取組んだ『早島IGUS A花ござピンポン』の更なる発展のため、どうあるべきかの検証。さらには交通問題、災害時の高齢者対応や地域コミュニティ活動など、鋭い提案がなされた。町執行部からも、『ぜひアイデアを取り入れていきたい』などの答弁がありました。



第二部では、子どもたちが執行部席に移動し、町会議員からの質問に対して、自分の考えを堂々と、大人顔負けの答弁がなされました。

参加した子どもたちからは「運動会や発表会などは違った空間で、早島をよりよくするためにも緊張したけど、しっかりと町長さんや教育長さんに向けて発表してとても貴重な経験をする事ができました」

「子ども議会は緊張したけど自分たちの意見が言えてよかった。また今度機会があれば参加したい」など、感想を語ってくれました。

平成31年1月～3月議会活動一覽

1
JAN.
【1月】

- 13日 成人式
- 13日 倉敷市消防出初式（副議長）
- 20日 早島町消防団出初式
- 21日 議会活性化特別委員会
- 24日 視察前学習会
- 25日 愛育委員との意見交換会
- 28日 行政視察【30日】

2
FEB.
【2月】

- 1日 金 栄養委員との意見交換会
- 1日 金 商工会との意見交換会
- 2日 土 子ども議会
- 4日 月 老人クラブ連合会との意見交換会
- 19日 火 議会運営委員会
- 22日 金 土木委員との意見交換会
- 25日 月 民生委員との意見交換会
- 26日 火 全員協議会
- 27日 水 議会会定期総会

3
MAR.
【3月】

- 4日 月 3月定例会【19日】
- 4日 月 保幼小中連絡協議会との意見交換会
- 6日 水 議員間討議

※右記活動は抜粋です。これ以外にも議員各自で勉強会や研修会への参加、議員報告会等があります。

ありがとうございました。

各団体の皆さまとの意見交換会を開催

「浸水・震災対策どうする」「まちをもっと元気に」「各団体や町民の意見をまちづくりに活かして」

早島町議会では平成24年に議会基本条例を制定し、「開かれた議会をつくる」「町民の皆さまの声を町政に活かす」ことを目的とし、毎年議会報告会を開催してまいりました。

平成30年8月に改選があり、議員一丸となつて議会の活性化、議会改革をすすめるため、議会活性化特別委員会を設置し、各種団体の皆さまとの意見交換会や住民アンケートに取り組みました。

改めて、ご意見をいただいた皆さまにお礼申し上げます。

いただいたご意見は議会内で共有していくとともに、町執行部とも十分に協議し、町政運営に活かしていきたいと考えています。

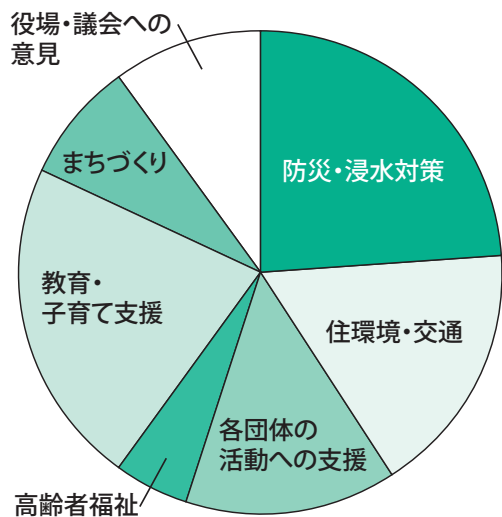
今後ともご協力をいただきますよう心からお願い申し上げます。

いただいたご意見と回答を掲載させていただきます。

- 重複される内容についてはまとめて掲載をしています。
 - 町政に関するご要望については各担当課と協議の上で解答をさせていただきます。今後議会活動等で改善を要望してまいります。
 - 個人情報が類推される内容等は一部修正を行っています。
- ご理解いただきますようお願いいたします。



意見交換会で寄せられた主な意見



貴重なご意見ありが

「幼稚園支援員さんの処遇改善を」 愛育委員会



Q.. 幼稚園の支援員を増やしてほしい。賃金が（学童保育支援員と比較して）低い。保育料の無償化よりも支援員や保育士の処遇改善をしてほしい。

A.. 議会として要望をうけとめ、町に対し求めてまいります。

住環境について

Q.. 町北部の団地を造成した際は緑豊かな環境であった。企業も増え、住環境の悪化が心配だ。畑岡山の開発は何ができるのか。

A.. 流通企業が進出予定です。生

活環境に配慮したまちづくりを引き続き求めてまいります。

大雨、防災対策について

Q.. 上流からの水は下流へは流せないのか。

A.. 町南部は周辺より低地であり、汐入川にポンプで排水しています。川が一杯となるとポンプを動かしても逆流する状況です。堤防のかさ上げ等の整備を県に対して要望しています。

Q.. トイレが使えなかったのはなぜか。

A.. 雨水が下水管路に浸水し、下水道が一杯になったためです。

Q.. 上水道が濁ったのはなぜか。

A.. 取水池から濁水が入り、浄水場で浄化しきれない微量の砂等が混入したためです。健康に問題ありません。

Q.. 倉敷市内の県道松島線崩落か所はいつ復旧するのか。

A.. 崩落か所が一部民地であり、工事のため用地交渉中と報告を受けています。

「専門的な能力高めるため研修を」 栄養委員会

Q.. 栄養委員の多くが1〜2年で交代している。他自治体との意見交換や他の行政委員との連携を強化してほしい。

A.. ご意見をふまえ、研修・視察等の充実を求めてまいります。また行政委員合同の研修や意見交換会の開催を求めてまいります。

Q.. 早島で大きな災害があった場合炊き出し等是可以できるのか。

A.. 災害時は行政主導ではなく、共助として各地域において実施していただきたい課題です。

Q.. マルナカ前の一時停止の標識を大きく。

A.. 規定により標識を大きくすることはできませんが、交通安全対策を引き続き要望します。

Q.. 松尾坂の信号無視をどうにかして

A.. 町役場を通じ警察にも要望します。

Q.. 防犯灯がLED照明になり、明るくなって良かった。

A.. ご意見ありがとうございました。

次につづく

各団体意見交換会

議会及び町役場へのご意見

Q.. 町議は意見を聞きたいのなら、もっと町に出て意見を聞くべき。

A.. ご意見を真摯に受け止め、個々の議員が地域に根差して活動するよう努めます。

Q.. 議会アンケートは返信用封筒をつける等、個人情報に配慮すべきだ。

A.. ご意見は今後の参考にさせていただきます。

Q.. 職員再任用の明確化を。

A.. 町再任用職員に関する条例及び規則で定めています。

災害対策について

Q.. 大川樋門の設置の意味・経過がわからない。

A.. 地元住民の方々への丁寧な説明を要望しました。今後も説明会の開催等も要望します。

Q.. 西日本豪雨災害の復旧費ほどの程度かかったのか。

A.. かんだ保育園裏側の斜面や畑岡用水路の整備等、



520万円程度の復旧費を見込んでいます。

老人クラブの活動について

Q.. 老人クラブは任意団体であるが、介護予防等、社会的役割は大きい。加入率の低下に何か策は。

A.. 活発な地域に対する顕彰、活動の紹介等を求めてまいります。

住環境へのご意見

Q.. 無津交差点の渋滞解消を

A.. 町として国道の高架化を国に要望しています。

Q.. 大気汚染の測定か所が町内2か所あるが、作動しているのか。

A.. 定期的に測定を行っています。

「地域コミュニティを醸成」 民生・児童委員協議会

「中小企業活性化、町は本気になってつくば商工会早島地区」

Q.. 駅筋や中心部にぎわいを創出するために何か方策は

A.. 駅周辺の高さ制限の緩和等、中心部の人口密度向上を求め、意見が議員から出されています。

Q.. 都市計画道路は実現できるか。

A.. 総合計画にも位置付け、実現にむけ働きかけます。

Q.. 新規開業支援の強化を。町は活性化に本気になってほしい。

A.. 駅前講座を行えたのが良かった。児童にとつて、とても貴重な経験になったと思います。

Q.. 独居老人の孤独死も増えている。議会との意見交換を。

A.. 議員も民生委員の皆さんと協力し、地域を支えていきたいと思えます。

Q.. 町は検討しますと言うが何も検討していない。報告もない。

A.. ご意見を真摯に受け止め、職員へも伝えます。

A.. 中小企業活性化補助金等の充実にむけて引き続き求めます。

Q.. 行政に何でも頼るのではなく、自分たちで事業や街づくりを考えることが大切だ。

A.. ご意見ありがとうございます。商工会青年部として小学校に出前講座を行えたのが良かった。

A.. 児童にとつて、とても貴重な経験になったと思います。

Q.. 若い人は自治会に協力的でない。役場からも協力をお願いしてほしい。

A.. 世代を超えた交流を各地域で行えるよう町として援助します。

Q.. 森林が少なくなり、浸水被害が増えた。

A.. 緑地の保全とともに、大川樋門の設置をすすめるのと併せ、ため池の活用も求めてまいります。

Q.. ハロースの雨水貯留池は管理されているのか。



「保育士の処遇改善と待機児解消が急務」 保幼小中連絡協議会

A…法定どおりに管理されるよう求めます。
Q…児童館の指導員は本当に大変

な職種。処遇改善を。
A…処遇改善とあわせ、ゆとりある人員の確保を求めています。

Q…3歳児無償化には反対だ。保

育士の確保を優先して。病児保育、育児退園の見直し、学童保育の充実を。

A…ご要望承り担当課に届けます。

A…ご意見をふまえ、3歳児無償

化は議会で議論を尽くし、賛成少数で否決されました。

Q…町は小中とも自校調理。幼稚園の給食を業者に頼むのではなく、町内での調理を目指してほしい。

Q…子どもが体を動かして遊ぶ施設の充実を。早島公園に遊具を設置してほしい。

Q…自分は幼稚園の3年間子どもの弁当をつくってきた。それも食育ではとっている。

A…ご意見をふまえ、議会としても幼稚園給食は慎重に議論してまいります。

Q…(保育無償化や幼稚園給食等)どんな意見を言っても結局通ってしまうのだろう。

A…失望を招かないためにも議会として慎重に議論を重ねてまいります。

Q…若宮から無津地内を通る町道の修繕を。

A…担当課に届け、地元土木委員さんとも検討していただきます。

土木委員の業務について

Q…町に要望書を提出するが回答が遅く、実施時期が明確になっていない。

A…ご要望をふまえ担当課に改善できるものは改善を求めます。

Q…要望しても予算がないと言われる。

A…議会からも引き続き求めます。

災害対策について

Q…豪雨時、岡山市興除へ水を流させてもらえるよう交渉を。

A…近年は豪雨時には大隅樋門を開放していただいています。

水路・農地整備について

Q…町南部の基盤整備を急げ。議会は何をしていたのか。

Q…水路整備ができていないのでヌートリアが繁殖し困っている。

A…議会からもこれまで再三町長に求めてきました。引き続き水路・基盤整備を求めます。

Q…道路を広げたことで汐入川は昔より狭くなっている。

A…かさ上げやしゅんせつを県に要望していきます。

Q…町内を横断する地下式2本の排水路の土砂の堆積状況は。

A…調査確認し対応するよう、町に、求めています。

Q…町内道路のスピード制限を。安心して歩けるまちを。

A…ご意見を踏まえ、警察等にもご要望を伝えてまいります。

Q…無津交差点の渋滞解消を

A…町として国道の高架化を国に要望していきます。

「土木予算を拡充して」 土木委員会



質 問 一 般



佐藤博文 議員

問

駅舎ならびに駅周辺環境の整備について

駅舎の建て替えと子育て支援施設の整備を検討



駅舎の利便性を考えた改修を

第4次都市基盤の整備について

問 駅舎の利便性を考えた改修ならびに駅周辺部の基盤整備の進捗状況は。

答 町長 駅および周辺を拠点化するため必要な施設や機能を備えた駅舎の建て替え等を検討。早い段階で実現したい。

国保税の負担率の軽減について

問 我が町の国保税は県下一の負担率ですが法定外繰入れを実施して軽減すべきでは。

答 町長 今まで通り受益者負担と考えている。町では医療費負担を軽減するためにも健康づくり、体づくりをやりたい。

農振地域の今後の展望は

問 駅南側にある70haある水田を含めた農振地域の今後の展望について。

答 町長 農振解除はなかなか難しい。しかし用水の問題も含めて基盤整備は必要と考える。

認知症対策は

問 「認知症高齢者」が町内でも多く見受けられる。その対策は。

答 健康福祉課長 認知症サポーター養成講座の実施や、支援チームによる早期発見。位置情報機器利用助成金制度を実施し、認知症施策を総合的に推進する。

「不祥事」に対する再犯防止策は

問 何度も質問しているが町職員の不正に対して、しっかりとした再犯防止策をつくられたか。

答 副町長 職場の法令順守意識の徹底に取り組んでいるが最後は個人の問題で再犯した場合は出処進退を含めた責任を

取る。

その他の質問

- ◆ ホームページ改訂。
- ◆ 子供服シェアリング事業について。
- ◆ 町内の各種委員会について。
- ◆ 町民の健康寿命の延伸について。



侵食が激しい農振地域の道路

問

魅力ある住み良い町づくりに政策的経費の増額を

答

事務費や施設運営費の削減に取り組み、町税等の自主財源の確保に努める



林 郁夫 議員

政策的事業費の確保について

問 町税収入が平成32年度以降の引き下げなどの影響により、一般財源全体でも減少が見込まれている。年々増加している経常的経費を減し、政策的経費を増額する必要があると思う。今後想定される事業は、駅周辺の総合開発、中央公民館・小中学校の老朽化対策、降雨時の浸水対策、町北部地域の交通渋滞対策、農振地域の基盤整備

等が考えられるが、経費をどう確保するのか。

答 町長 駅周辺施設については、地方創生関係の補助事業を活用する。他については、近隣市町村・県と一緒に見極めながら順次やっていきたい。

超過勤務時間縮減対策について

問 各課において、業務量が異なることから、長時間労働の原因を分析し、職員への業務指導、職員

の適性の見極め、人員不足対策について早急に検討を。

答 町長 職員には、タイムマネジメント研修をさせ、1日・1週間・1カ月の仕事量を検討し、管理職とはかりながら、業務を遂行している。

JR線路南部の土地利用について

問 平成20年に農業振興地域の指定を受け、いまままでに農業基盤整備について、大変努力してきたこ

とと思うが、結果的には何もできていない。このままでは農地は荒れる一方だ。町長の考えを伺う。

答 町長 全体の農業基盤整備は、農家の了解が得られないことと多大な予算が必要なので難しい。農業だけでなく浸水対策の必要性から、排水路整備を継続的に2千から3千万円の予算で実施してい

日笠山団地入口部交差点改良を

問 予算計上されていないが何もしないのか、今後の計画は。
答 建設農林課長 アパートの北側と現交差点との中間地点で検討している。公安委員会との協議状況により、今年度の補正予算か来年度予算となる。



一向に基盤整備の進まない農地



雨もりなど、老朽化が目立つ早島小学校

問

義務教育学校の設置と長寿命化。基本方針が定まっていけないのでは

答
来年度検討する



真鍋和崇 議員

問 小学校は児童数増や支援学級増に伴う教室不足と校舎の老朽化等が顕著だ。19年度は812名、空き教室が全くない状況。将来構想は。

答 教育長 定員数は1学級40人だが今は30人前後。対応できる。

問 町内では多くの住宅開発や市街化区域の拡大が検討さ

問 小学校は児童数増や支援学級増に伴う教室不足と校舎の老朽化等が顕著だ。19年度は812名、空き教室が全くない状況。将来構想は。

答 教育長 増加が見込まれる。将来を見据え、教室不足と校舎の老朽化の対策が必要だ。

答 教育長 施設の老朽化は安全面を配慮し優先順位を決め、計画的に修繕等を実施する。

問 義務教育学校の10年後の設置を検討していく。

問 町は19年度、『学

校園個別施設計画』を定めることになっている。

これは長寿命化のための計画だ。何年間の長寿命化をするつもりか。

答 教育長 10〜40年のスパンで長寿命化計画を立てる。

問 要するに全く違うことを同じスピードでやろうとする。方針が定まっていないではないか。

答 教育長 来年度検討する。

問 全く答弁になってない。全く方針が定まっていけない。

中央公民館の建設計画、資金計画を示せ

問 公民館の『検討懇談会』から提言が提出された。

時期・場所・規模・資金計画を示せ。

問 義務教育学校・公民館・児童館・早島駅等、公共施設の建設が各部署において検討されている。優先順位を明確に示されたい。

答 町長 構想段階であり優先順位や財政的な根拠にまで至っていない。

早島駅のバリアフリー化と複合施設の実現を計画 중이다。新たな施設整備に着手

答 教育長 公民館建設の要望が上がっていた。財政面等は今後の検討課題。

問 大きな方針すら定まっていけないではないか。

答 教育長 今後新たな検討を重ねたい。

町施設の将来計画を問う

するのではなく、施設整備の方向性や優先順位を決める。

問 その方向性自体が町長部局と教育委員会と整合性が図れていないではないか。

答 町長 どういう意味で言っているのかわからない。

問 無計画な計画は結局何も決められず、各部署の混乱を招くだけだ。

その他の質問

- ◆小学校裏急傾斜地対策を。
- ◆保育園待機児童早急な解決を。
- ◆幼稚園支援員の処遇改善を。
- ◆国保税引下げを求める。

問 3歳児保育料無償化の意図は

答 若い世代の子育てを切れ目なくサポートしたい



古田敬司 議員

問 国の政策で今年10月より3歳児から5歳児の全世帯を対象に利用料の無償化が始まる。潜在的ニーズを掘り起こし、ますます待機児童が増すのではないかと懸念している。

早島町で待機児童は昨年9名、今年6名発生。保育士の確保ができていないなかで、半年前倒しして保育料無償化の条例案を提出する意図が理解できない。

答 町長 若い世代の子育てを切れ目なくサポートし、子育て環境を整備する。また国のアンケートでも子ども・子育て、教育にはお金がかかるというのが大きな理由だと書いている。保育料の無償化は必要だと思っている。

今日の安全、明日の安全につなぐ

問 近年、朝夕の通行車両が増大し、学童が交通事故に巻き込まれる危険性が非常に高くなっている。生活道路への進入が深刻な状況を踏まえて通過進入車両の実態把握をすべき。また歩車分離型の道路整備を県道松島線4車線化と同時並行して検討すべき。

答 町長 住民生活の危険性が増していることは把握している。順次道路改良や維持修繕、交通安全施策の充実を図っている。現在国交省にETC 2.0を用いた生活道路への進入車両の解析をお願いし、31年度で調査、分析を行っていく。

地方創生によるまちづくり

問 地方自治の原点は地域の住民自治にある。地域コミュニティの自立支援と連携促進、住民と協働のまちづくりを推進するために行政はどのような関与していくのか。

答 町長 自立支援について補助金・交付金事業を3事業実施しており、地域コミュニティ活動について1事業に限り、4年目以降3分の1を補助する制度を拡充した。

連携促進については連携事業の制度を新設した。

町は、各自治会の活動を支援する立場であり、自治会は本町における住民自治の根本と考えている。



大池地内通過車両の実態



根木 一議員

問 液体ミルクの認知度を上げる対策と備蓄を要求

答 自助の備蓄を勧めるための啓発用品として購入を考える

液体ミルクの備蓄

問 液体ミルクは、3月国産メーカー製品が販売された。まだ認知度が乏しいが、育児の手間が軽減される等の効果が期待できる。乳児健診などで紹介し、災害時の備蓄品として要求する。

答 町長 災害時の

備蓄品として大量購入する前に、県・他市町村の動向を踏まえ検討していく。先立つて自助として備蓄を勧めるための啓発用品として購入を考えている。

防災対策

問 2月に実施された防災士資格試験に

合格をした。防災・減災の強化を目指して頑張る。内水氾濫ハザードマップの作成はするのか。

答 町長 平成26年度の雨水流失解析調査業務の浸水シミュレーション等に基づき内水氾濫想定区域を把握しているが、大規模開発等による宅地化が進み、洪水

シミュレーションの見直しが必要である。企業進出や宅地化の進出を予想し、防災計画の見直しや洪水ハザードマップの見直しにあわせた内水ハザードマップの作成を検討する。

問 インフラの管理と、水路を橋梁等で覆つてから、何十年も水路の清掃をしていないと住民の方から聞か。

答 町長 道路を縦断する水路部分は橋梁としての扱いではなく、道路法としての点検義務はない。しかし、道路として利用していることには変わりがないので、健全な状態を維持する必要はあると認識している。水路のしゅんせつは、幹線水路の土量の多いところから順次進め

ている。幼稚園の裏川筋の暗渠になつている水路のしゅんせつは平成12年から15年度の4年間で実施した。

空き家対策

問 空き家等の適正管理に関する条例の特定空き家の条項にネズミ等の小動物を加える考えはないか。

答 町長 特定空き家には、基準があり、その中には小動物は入っていない。

要望 他の市では条例に入っているところがあるので、参考

にしてもらいたい。

その他の質問

- ◆ 自主防災組織と消防団の災害時の強化
- ◆ 既存不適格住居の地震の耐震診断。
- ◆ 風疹の抗体検査と予防接種の取組み。
- ◆ ロタウイルスの予防接種の負担。
- ◆ 防犯カメラの設置と利用。
- ◆ 性的少数者への支援。
- ◆ 中学生の自転車事故の任意保険の加入
- ◆ 地域包括ケアシステムの構築。



昨年7月の町内の内水氾濫

問 親のニーズは「無料化」よりも「確実な入園」

答 今後も関係者と協議し保育士確保に努力していく



細田貴道 議員

問 保育所の待機児童は、入所利用資格があるにも関わらず、保育所不足や定員の問題等により入所できず、待っている児童と定義される。

子育て支援策としての保育料無料化も有効ではあるが、本当の親のニーズはどこにあるのか。①利用資格があれば確実に入園できる。②入園の結果が早くわか

る。④育児休暇明けでも確実に入園できる。このようにな「確実な入園」が本当に親が求めている事ではないのか。

わかみや保育園の増設で定員は増えているのに保育士不足によりそのキャパが完全に利用できていない。この現状を解消するためには、保育園任せにせず、保育士の待遇改善を含め、町長自ら率先して保育士の就職・定着に努力を。待機児童解消は行政としての義務である。

答 町長 関係者で検討する。

景観条例見直しについて

問 地方創生拠点整備交付金を活用した駅のバリアフリー化を含む町複合施設整備計画に並行して駅周辺のまちづくりも考えていく必要がある。

駅前ロータリーも現状のままでは交通に支障をきたす恐れがあり改善を考えるべき。

将来の駅施設の維

持管理費用等の負担問題が発生することを考えれば、利用者3千人は早めにクリアしておく必要がある。そのためには町内一律の建物の高さ制限15mを撤廃することで、狭い土地でも人口増加が見込める高層住宅開発を可能にし、高齢者や若者の定住促進や駅前の賑わい再生、利便性確保を目指す必要がある。

故佐藤政文議員の

6月議会の質問の答弁で、本年度中には景観条例見直しの検討をするとあったが、なぜできていないのか。

答 町長 災害等により進まず来年度に繰り越したが早急に検討する。

その他の質問

- ◆委託料の軽減問題。
- ◆かんだ保育園裏の法面工事。



待機児童解消が急がれる保育園



写真・1

問 流通団地汚水ポンプ場(写真・1)更新工事総額約6500万円について設計費770万円は、歩掛りという国のルールにより算出した結果である



佐藤辰美議員

答 少ない予算で最大の効果を

問 設計は三菱電機(株)か。

答 上下水道課長 その通り。

問 設計会社が150KVAにしなないと電動機37kWが作動しないという提案をそのまま受け入れたのか。

答 上下水道課長

75KVAで容量がたりているかどうか、議員の御検証は。

問 再度質問する。

答 上下水道課長 昭和58年の設計書で75KVAでは容量不足と判明していた。そのため150KVAを設置した。

問 上下水道課長のまともな答弁を求める。30年間非常用発電機75KVAで電動

STOPムダ使い! ムダの存在を 認めること肝要!

予定価格が超高額

問 非常用発電機150KVAを800万円、市場価格324万円(定価651万円)

答 上下水道課長 岡山県公共工事建設資材単価決定要領に

機37kWを一回も運転していないのか。

答 上下水道課長 75KVAのときでも不具合はなく正常に作動しておると聞いている。

より見積を取り予定価格に反映。特段の問題はない。

問 町民の皆様のためにならないと思わないのか。

答 上下水道課長 ルールに従っているのでこれを破るわけにはいかない。

災害時の避難指示

問 自主避難指示と避難命令の相違点はどこにあるのか。

答 町長 災害対策基本法に避難命令という言葉は存在しない。避難指示が一番強いものだ。

認知症による徘徊の早期発見

問 安価な発信機を身につけスマホと連携し早期発見での事故の未然防止につい

子供大学等の導入について問う

問 週末に小学生と保護者が大学を訪ねて高度な教育の機会を経験する取り組みについて。

答 教育長 知的好奇心を刺激する事が、物事の原理や仕組みを学ぶ場であり本町では岡山大学、環太平洋大学と連携し既に実施し、今後小中学生に、より高度な学びの場を提供したい。

て問う。

答 町長 SOS ネットワーク事業を実施。多様な機器に補助を実施して対策を進める。

問 シェアリングエコノミーの活用を

答 動向を見ながら、今後検討していく



佐藤智広 議員

シェアリングエコノミーの活用は

問 欲しいものを購入するのではなく『必要なきに借りればよい。他人と共有すればよい』という考えを持つ人と、所有物を提供したい人々を引き合わせるインターネット上のサービスが注目を集めている。地方自治体においてもシェアリングエコノミーを行うことで、経済的な側面だけでなく、人と人の繋がりを促進しコミュニティ

再生への可能性が大いに期待されている。

問 本町ではシェアリングエコノミーをどのように捉え、またこれらを活用する考えはあるのか。

答 町長 国においても、ICTを活用によるシェアリングエコノミーを推進していることは理解している。まずは、町でどのような取り組みが可能なのか、動向を見ながら探っていくきたい。

何ができるかという検討は

問 子育てや在宅ワークの提供、クラウドソーシング等への取り組みができないのか。

答 町長 国においても、ICTを活用によるシェアリングエコノミーを推進していることは理解している。まずは、町でどのような取り組みが可能なのか、動向を見ながら探っていくきたい。



シェアリングエコノミーの活用を！

また現在『公共交通空白地有償運送』を生かし、配車サービスへの取り組みがいくつかの自治体で実施されているが、町でも検討できないのか。

答 町長 質問を含め、特定分野でシェアリングエコノミーで何ができるかという検討は、残念ながらしていない。

様々な分野に広がっていることは認識しているが、充分な知識を持っていない。自分を含め、これから勉強していきたいと思う。

◆感想 子育ての人材をサイトで仲介するAsMama（アズママ）による『子育てシェアリング』や、配車システムUber（ウーバー）使った『ささえ合い交通』など、日本各地で、シェアリングエコノミーの成功事例が報告されている。スキルがないのであれば、行政サービス補完のためにも、こうした事例を参考にシェアリングエコノミーによる民間のマップを活用すべきである。

町民の皆様からのお便り

◆早島さくらまつり

多聞会

桜の名所・早島公園で4月8日(日)恒例の『早島さくらまつり』が開催。町内外から多くの方が訪れ、綺麗に咲いた桜の花とまつりを楽しんでくださった。

2、3日前までは寒い日が続き、天気も心配されたが、さくらまつり当日は、気温も上がり、桜も満開という、絶好のイベント日和。



多くのお客さんと賑わう「早島さくらまつり」

ステージでは早島中学校の吹奏楽部演奏に町民ステージ、早島少年少女合唱団の合唱、多聞会『早島草太鼓』の太鼓演奏、民踊ステージ他、町内外の団体や歌謡ショー等によるステージイベントが目白押し。

我が『多聞会』も杵つき餅の実演販売で会場を沸かせました……かな？

【町内】多聞会一同

◆手づくりプレパーク

すくすくだんごむし

子ども同士思いっきり外遊びしてほしい！

もちよりで開催している手作りプレパークです。3月24日には赤ちゃんから小学生、大人まで、泥遊びやドッジボールを楽しみました。

毎月第4日曜日10時半～15時頃、早島公園にて。(夏期は別場所検討中)

【金田】佐々木美智子



みんな外遊び大好き! 子どもと一緒に遊ぼう。

投稿募集

議会広報特別委員会では、皆さんが撮影した写真やコメントの投稿を募集しています。(表紙の写真も募集しています。)

▼応募規定

- ①町内で撮影された写真
- ②サイズは、カラープリントの場合11サイズ以上、デジタルデータの場合11インチ以下
- ③未発表のもの

▼応募方法

①作品(1人1点)には左記の事項をご記入ください。

住所・氏名・作品のタイトル、コメント(50字以内)

②郵送の場合は、返却希望の有無もご記入ください。

デジタルデータの場合は、メールに添付の上お送りください。

▼その他

①議会だより掲載時には、作品のタイトル、住所(町名まで)、作者名を掲載させていただきます。

②人物が特定できる場合または個人の所有物である場合は、必ずご本人の承諾を得てください。(肖像権や著作権に関して、一切の責任を負いかねます。)

③採用された作品の使用権は、早島町議会広報特別委員会に帰属します。

また、使用に当たり加工させていただきます。また記念品等はありませんので、御了承ください。

応募先・早島町前潟360の1

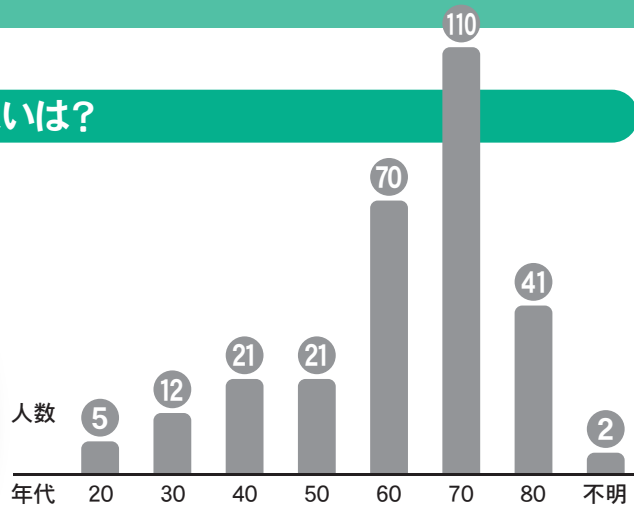
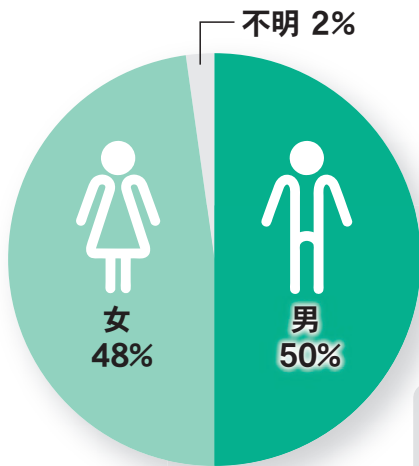
早島町議会事務局 議会広報宛

gikai@city.hayashima.lg.jp

早島町議会 町民アンケート

早島町議会では『開かれた議会』実現のため、町民アンケートを実施いたしました。多くのみなさま方のご協力をいただいたことに大変感謝申し上げます。

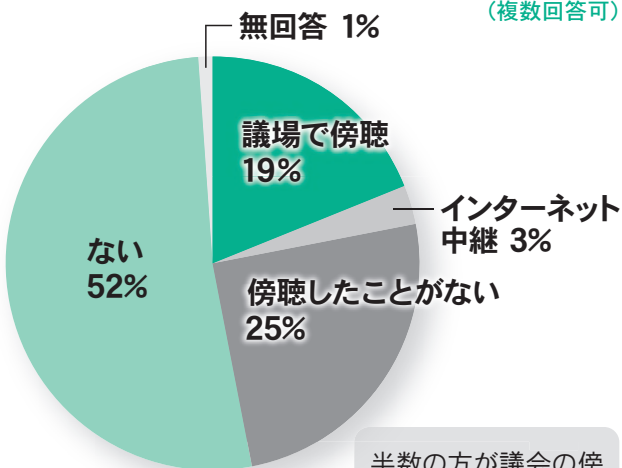
あなたの年齢と性別、お住まいは？



町内ほとんどの地域、約300人の方々から回答。
男女比はほぼ半々。年輩の方が中心。

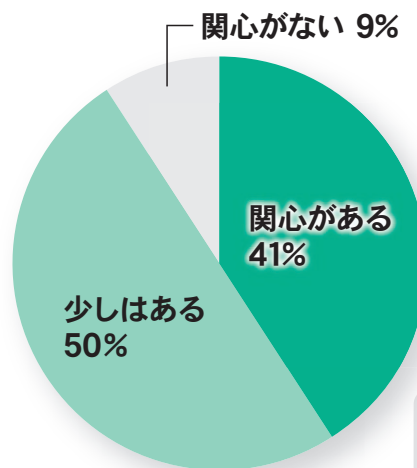
議会を傍聴したことがありますか？

(複数回答可)



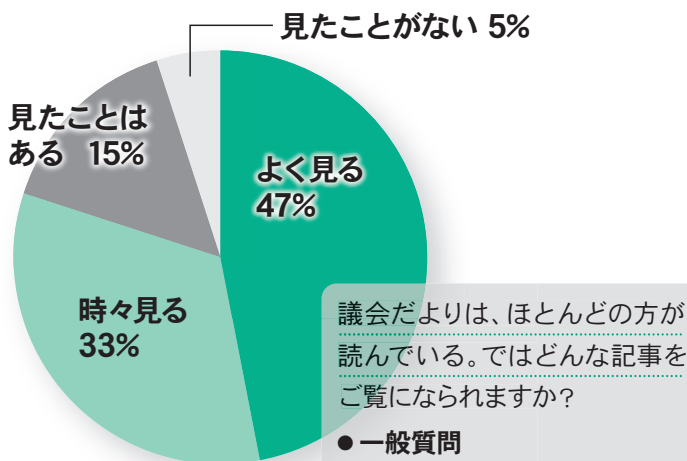
半数の方が議会の傍聴をしたことがない。

議会・議員の活動に関心がありますか？



議員や議会活動に関しては9割の方が関心を持っている。

議会だよりを読んだことがありますか？

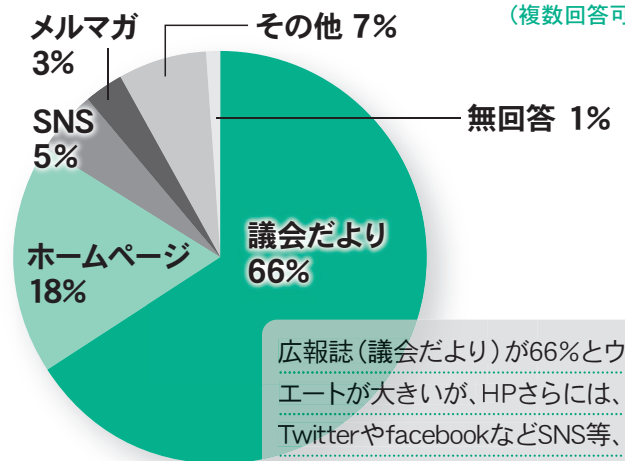


議会だよりは、ほとんどの方が読んでいる。ではどんな記事をご覧になられますか？

- 一般質問
- 全部読む
- 関心のあることへの回答

議会・議員にして欲しい情報発信は？

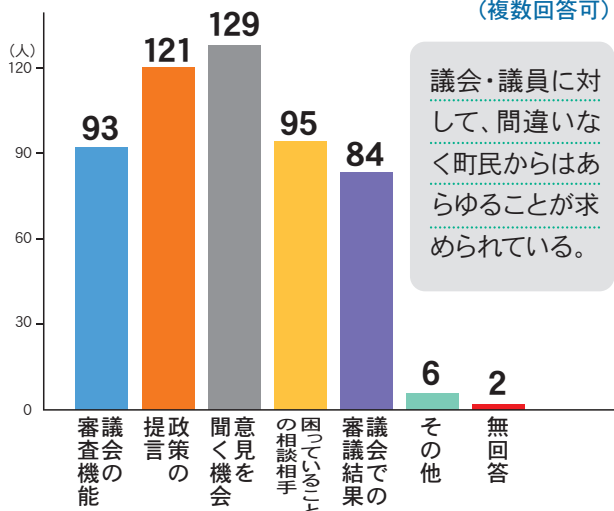
(複数回答可)



広報誌(議会だより)が66%とウエートが大きいですが、HPさらには、TwitterやfacebookなどSNS等、時代に合わせた情報発信が求められている。

議会・議員に何を期待するのか？

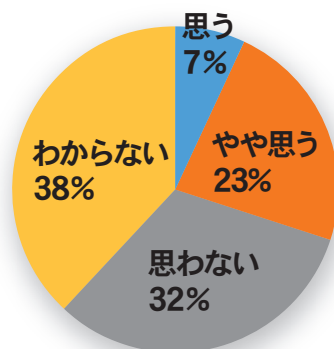
(複数回答可)



議会・議員に対して、間違いなく町民からはあらゆることが求められている。

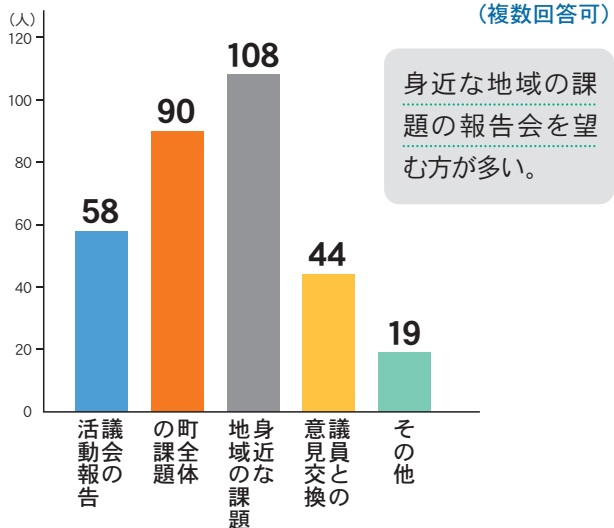
意見や声が反映されているか？

反省すべきは、町民の意見や声が反映されていないと思う方が多いことだ。



どのような「議会報告会」を望むか？

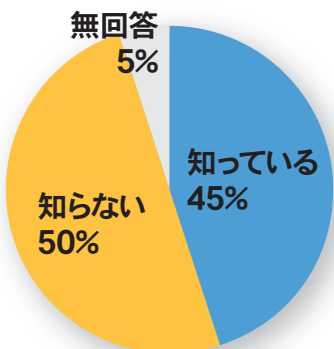
(複数回答可)



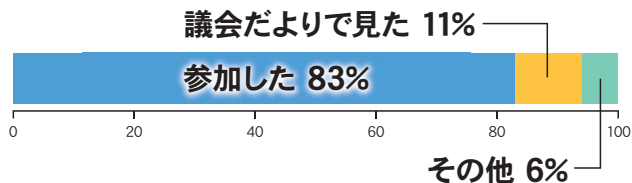
身近な地域の課題の報告会を望む方が多い。

「議会報告会」の開催を知っているか？

毎年開催している『議会報告会』のことを知らない方が多い。しかし、知っていると答えた方の83%が『議会報告会』に参加してくれている。



「議会報告会」をどこで知りましたか？



本項において「町議会へのご意見・ご要望」を掲載する予定でしたが、当初の見込みを大きく上回る、大変多くの皆さまからアンケートのご回答をいただきました。

できるだけ多くの皆さまのご意見を掲載していきたいと考え、次号へ詳しく掲載をさせていただくことにいたしました。

ご理解をいただきますようお願いいたします。

編集後記

山々の緑は一層深みを増し、夏の日差しが眩しく感じられる季節となりました。5月、平成の時代が終わり、令和という新しい時代が幕を開けました。

議会では、年初より町内各団体の皆さまとの意見交換会や住民アンケート等、様々な取り組みを実施させていただきました。皆さまの温かなご協力に心から感謝申し上げます。

私たち議会は新時代にふさわしく皆さまの負託に応える議会となるよう、引き続き努力してまいります。

生活に密着する町政の諸問題について論点・争点を議会内での討議で明確にしていくとともに、議会だより等を通じ住民の皆様への解りやすい報告に心がけます。

議会広報特別委員会

